



2019年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社 住友倉庫
 代表者名 社 長 小野孝則
 (コード番号 9303 東証第1部)
 問合せ先 執行役員 角谷曜雄
 経理部長
 (TEL 06 - 6444 - 1183)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2019年5月14日開催の取締役会において、下記のとおり2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、2019年6月20日開催予定の第142期定時株主総会における決議を条件といたします。

記

1. 期末配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2018年10月26日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基 準 日	2019年3月31日	2019年3月31日	2018年3月31日
1株当たり配当金 (普通配当)	28円50銭 (13円00銭)	27円50銭 (13円00銭)	8円50銭 (8円50銭)
(特別配当)	(15円50銭)	(14円50銭)	(-)
配当金総額	2,436百万円	—	1,483百万円
効力発生日	2019年6月21日	—	2018年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しており、「前期実績(2018年3月期)」の1株当たり配当金は当該株式併合実施前の金額であります。

2. 理由

当社は、2017年度を初年度とする3か年の中期経営計画において資本政策に関する基本方針を定め、剰余金の配当については連結配当性向35%を目安に実施することとし、また、利益水準にかかわらず、1株につき30円(2018年10月1日を効力発生日とした株式併合を考慮した金額)の年間配当額を維持することを目標としております。

このような方針のもと、当期は海運セグメントに係る減損損失を計上したこと等により、期末の普通配当を13円とする一方、政策保有株式売却により取得した資金の一部を株主の皆様へ還元するため、当該減損損失を考慮しない場合の利益に基づく配当を実施することとし、普通配当との差額15円50銭を特別配当として実施することとしました。この結果、合計の期末配当金につきましては、2018年10月26日に公表しました予想から1円増配となる1株につき28円50銭とさせていただきたいと存じます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績／予定 (普通配当) (特別配当)	8円50銭 (8円50銭) (ー)	28円50銭 (13円00銭) (15円50銭)	ー
前期実績(2018年3月期) (普通配当) (特別配当)	8円00銭 (8円00銭) (ー)	8円50銭 (8円50銭) (ー)	16円50銭 (16円50銭) (ー)

(注) 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しており、「当期実績／予定」の「期末」の配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、「合計」の年間配当金は「ー」として記載しております。なお、当該株式併合が前期(2018年3月期)の期首に行われたと仮定した場合の1株当たりの配当金は以下のとおりとなります。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績／予定 (普通配当) (特別配当)	17円00銭 (17円00銭) (ー)	28円50銭 (13円00銭) (15円50銭)	45円50銭 (30円00銭) (15円50銭)
前期実績(2018年3月期) (普通配当) (特別配当)	16円00銭 (16円00銭) (ー)	17円00銭 (17円00銭) (ー)	33円00銭 (33円00銭) (ー)

以 上